

### 三 免責特約

船主ハ運送ニ關シ傭船者ニ對シテ責ヲ負フヲ原則トス然レトモ特約ヲ以テ之ヲ免ルルコトヲ得前述ノ如ク羅馬ノ「ブレートル」ノ「レセプツム」ノ責任規定ノ下

ニテモ船主ハ特約ニ依リテ其責ヲ免レ得ル解釋ト爲レリ況ニ現代ニ於テオ

ヤ

船主ニ免責特約ヲ許スコトハ何國モ同一ナリ然レトモ之ヲ許ス範圍ニ關シテ  
放任主義ト干涉主義ニ分ル

甲 放任主義

運送ニ關シテハ當事者ノ爲ス所ニ一任シテ可ナリ傭船者カ船  
主ニ多クノ責任ヲ負ハシメント欲セハ之ヲ約シ少ク負ハシメントスルトキ  
モ之ヲ約ス又船主カ傭船者ニ對シ多クノ責任ヲ負ハントスレハ約シ、少ク負  
ハントスレハ約シ、毫モ負ハサラントスレハ亦約ス他ノ點ニ於テ放任スル如  
ク責任ノ有無大小ニ關シテモ亦放任スヘシ若シ船主カ特約ニテ責任ヲ全ク  
免ルルトキハ傭船者ハ物品ヲ保険ニ付スヘシ之カ爲メニ保険料ヲ支拂フヲ  
要スルモ开ハ已ムヲ得サルナリ然レトモ傭船者ハ積荷ヲ保険ニ付スル爲メ  
ニ實際於多クノ負擔ヲ負フコトナシ何トナレハ若シ船主ニシテ常ニ責任ヲ  
負フトセハ勢ヒ之ニ備フル爲メニ運賃ヲ增加シ其額自ラ保険料ニ等シクナ  
ルニ責任ヲ全ク免ルトセハ保険料ニ當タル金額ヲ運賃中ニ加ヘザレハナリ

故ニ免責特約ヲ自由ニシ傭船者ヲシテ之ニ應シ隨意ニ保険ニ付スルカ否カ  
ヲ選ハシムヘシ或ハ海運業ハ獨占的ナルヲ以テ免責特約ヲ自由ニ放任スル  
トキハ船主ハ常ニ自己ニ利益ナル特約ヲ爲シテ荷主ヲ壓スルニ至ルト云ハ  
ンモ海運業ハ決シテ獨占的ニ非ス多クノ競争アルハ現在ノ事實之ヲ證セリ  
假ニ獨占的傾向アリトルモ鐵道業ニ於ケル程獨占的ニ非ス故ニ鐵道業ニ  
於テ免責特約ヲ制限ストスルモ海運業ニハ制限スヘカラス

此主義中全然放任トシ船主ハ自己ノ過失ヨリ生スル損害賠償ノ責ヲ免ルル  
特約ヲモ有效トスルモアリ或ハ這ハ餘リニ極端ニ過クトシ此特約ノミハ無  
效トシ其他ハ有效トシ例ハ船主ハ船員ノ惡意若クハ大過失ニ因リテ生シタ  
ル損害ヲ賠償スル責ヲ免ルコトハ有效トスルモアリ

英國ニテハ船主ハ自己ノ過失ヲモ特約ニテ免レ得ト解スル者アリ此解釋ノ  
當否ニハ疑アルモ免ニ角英國ニハ此カル解釋モアルナリ裁判所ハ成ヘク特  
約ヲ嚴狹ニ解シテ船主ノ專横ヲ防クトニ勉ムルモ英法トシテハ廣ク特約  
ヲ認ムルコト學者ノ異論ナキ所ナリ佛法モ廣ク特約ヲ認ムル如シ學者ノ中

ニハ船主ハ自己ノ過失ヨリ生スル責ヲモ特約ニテ免ルルヲ得トスル者ト得  
ストスル者トアリ然レトモ船員ノ如何ナル行爲ニ付テモ責ヲ免ルトスル特  
約ハ有效ナリトハ佛國大審院ノ判決スル所ニシテ判例大凡一定シ反對説ハ  
無力ナリ伊蘭白等モ大體佛ニ等シ獨逸ニテハ解釋分レ船主ハ自己ノ過失ヲ  
特約ニテ免ルルコトヲ得新民法ノ規定ヨリシテ自己ノ故意ノ行爲ニ關シテ  
ハ特約ニテ責ヲ免レ得サルモ過失ナレハ免レ得ト解スル者ト商法ノ解釋ト  
シテ船主ハ特約ニ依リテ自己ノ過失ノ責ヲ免ルルヲ得サルコト今モ變セス  
民法ノ制定ニ依リテ此商法ノ解釋ハ變更セラルルコトナシトスル者トアリ  
(ボーエンスハ民法二七六、二七八條商法五五九、五六〇、六〇六〇七等ヲ參照  
シテ議論セリ)此點ニ於テ異論アルモ船主ハ特約ヲ以テ船員ノ行爲ニ關スル  
責任ハ悉ク免ルルヲ得トスルニ異論ナシ之ヲ總スルニ英佛獨等ハ何レモ免  
責特約ヲ廣ク許セリ

## 乙 干渉主義

乙 干渉主義 船主ノ免責特約ニ關シテハ當事者ノ自由ニ放任スヘカラス之  
ヲ放任スルトキハ船主ハ荷主ヲ壓倒シ常ニ自己ニ利益ナル特約ヲ爲シ殆ト

常ニ無責任ト爲ルヘシ現ニ放任主義ノ國ニテハ船主ハ常ニ多クノ免責特約  
即チ「ライツ・アイヒング」ヲ入レ殆ト無責任ト爲レリ「船主ハ運賃ヲ得ルヨ  
リ外ニ責任ナシ」トノ冷語或ハ「船主ハ最早船荷證券中ニ何等ノ記入ヲ爲ス要  
ナシ唯事情ノ如何ニ拘ハラス運送賃ハ如何ナル場合ニテモ之ヲ請求ストス  
ルヲ以テ足ル」トノ罵句ヲ生シタルヲ見テモ如何ニ船主ハ暴横ナルカヲ知ル  
ヘシ故ニ干渉シ免責特約ノ範圍ヲ制限シテ弱者ヲ保護セサルヘカラス  
免責特約ノ制限方法ニ關シテハ無効トスヘキ特約ノ種類ヲ法ニ列舉スヘシ  
トスル者ト列舉ハ適用ニ便ナルモ立法ニ困難ナルヲ以テ概括的ニ示スヘシ  
ト論スル者アリ又總テノ運送契約ニ關シ干渉主義ヲ採ルモノト船荷證券ヲ  
發行スル運送契約ニノミ之ヲ採リ船主ハ或特約ヲ船荷證券ニ記載スルモ其  
效ナシトスルモノアリ

此兩主義中現在ハ尙放任主義ノ法多シト雖モ干渉主義ハ近來勢力ヲ得來レリ  
干渉主義ハ一八八二年ノリザベール萬國會議以來唱ヘラレ國際法學會ノ一八  
八五年ノ漢堡會議ニ採用セラレ又一八八五年ノ安都會議、一八八八年ノブラン

セルノ萬國商法會議ニモ採用セラレ殊ニブ會議ノ決議第二條ハ有名ナリ左ノ如シ

運送人ハ運送品ノ滅失毀損ニ付キ責ヲ負フ但其損害カ不可抗力、運送品ノ瑕疵、荷送人ノ過失ニ因リテ生スルトキハ此限ニ在ラス

當事者ハ左ノ場合ヲ除ク外特約ニ依リテ其責ヲ免ルルコトヲ得

一 船舶ノ完全ニ航海ニ堪フル性質ヲ害スヘキ行爲及ヒ過失  
二 船荷ノ積込<sup>マッショウ</sup>保管、引渡

### 三 船長、海員其他船主ノ使用人ノ行爲又ハ大過失

我國ハ干渉主義ナリ<sup>ブラン</sup>セル決議ノ大部分ヲ採用シタル船主ハ特約ヲ爲シテ損害賠償ノ責ヲ免レ得ルヲ原則トスルモ之ニ例外ヲ設ケ船主ハ特約ヲ爲シタルトキト雖モ左ノ事由ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スル責ヲ免ルルコトヲ得ストテ三事ヲ舉ク(五九二)

一 船主自己ノ過失 自己ノ過失ニ因リテ他人ニ損害ヲ加ヘタル者ハ之ヲ賠償スヘキハ不法行爲ノ原則トシ事公益ニ關スルヲ以テ特約ニテ免レ得サル

ハ言フヲ待タス或人カ世人ニ對シテ余ハ余ノ過失ノ責ヲ負ハスト公告スルモ無效ナルハ何人モ知ル所ナラン或人ト契約シ其履行ニ關シテ余ニ過失アルモ余ハ責ヲ負ハストスルトキハ世人ニ公告スルトハ事情異ナルモ其特約ノ無效ナルコト同シ余ハ此ノ如キハ到底特約ヲ爲シ得ル事項ニ非スト解ス此特約ノ無效ナルハ言フヲ俟タサルモ後ニ船主ハ特約ヲ以テ使用人ノ大過失ニ因リ生スル損害ノ賠償ノ責任ヲ免ルルヲ得ストシタルヲ以テ其權衡上自己ノ過失ニ付テモ明言シタルモノト見レハ咎ムヘキニ非ス但吾人ト反對ノ解釋ヲ爲シ船主ハ特約ヲ以テ自己ノ過失ノ責ヲ免レ得ト言フ者ニ對シテハ此明文ハ必要ナリ(三五二、六三九陸運ニ關シテハ此規定ナキモ余ハ陸上運送人モ特約ヲ以テ自己ノ過失ニ因リテ生スル責ヲ免ルルヲ得スト解ス(拙著日本商行爲法八三三頁)

船主ハ自己ノ惡意ニテ他人ニ損害ヲ釀スモ其責ヲ負ハスト特約スルモ其特約ハ無效ナリ法ニハ船主ハ使用人ノ惡意大過失ニ因リテ生スル責ヲ負ハスト特約スルモ無效ナリト明言シナカラ自己ニ關シテハ過失ノミヲ示スヲ以

テ文理解釋上惡意ニ關スル特約ハ有效ナル如ク見ユルモ決シテ然ラス過失ニ付キ責ヲ負ハスト約スルモ無效ナル程ナレハ惡意ニ付キ責ヲ負ハスト約スルモ無效ナルハ明カナリ

二 使用人ノ惡意又ハ大過失 使用人ノ中ニハ船長海員ノ如キ船員其他船舶上ノ使用人及ヒ陸上ノ使用人ヲ悉ク包含ス例ハ船長カ故意ニ他船ニ衝突シテ自船ノ荷物ヲモ沈没セシムルカ海員カ故ラニ或荷物ヲ陸上ニ拋チテ毀損スルハ惡意ニテ爲スナリ船積人足カ食品ト毒藥ヲ不順序ニ積込ミテ食品ヲ不用ニ歸セシムルハ重大ノ過失ナリ此ノ如キ損害ニ付テモ船主ヲシテ責任ヲ免レ得セシムルトキハ船主ハ使用人ノ選任監督ニ注意セサルニ至リ傭船者ハ安シテ運送ヲ依頼シ得サルヲ以テ特約ニテ其責ヲ免ルルヲ得ストス

船主ハ自己ノ使用人ノ普通過失ニ關シテハ特約ヲ以テ責ヲ免ル普通過失ノ場合ニモ常ニ船主ニ責ヲ負ハシムルハ酷ナルニ由ル若シ船主ハ使用人ノ惡意及ヒ過失ニ責ヲ負ハスト約スルトキハ過失ヲ分解シテ大過失ニ關シテハ責ヲ負フモ普通過失ニ關シテハ之ヲ免ルトス或ハ此特約ノ全部若クハ過失

ヲ不可分トシテ此特約ヲ全然無效トスル者アランモ分解シテ普通過失ノ部分ノミヲ有效トシテ可ナリ

我商法ニテ船主カ特約ヲ爲シタルトキト雖モ使用人ノ惡意ニ因リテ生シタル損害賠償ノ責ヲ免レストスル規定ノ範圍如何船長カ惡意ヲ以テ荷物ヲ不整理ニ積込ムコト或ハ海員カ惡意ヲ以テ荷物ヲ取扱フコトニ因リテ損害ヲ生スルトキハ此中ニ入リテ船主ニ責ヲ負ハシムヘキモ彼等カ荷物ヲ窃取シ又ハ海賊ト共謀シテ之ヲ強奪スル場合ニハ最早職務ト關係ナキ犯罪行爲ニシテ使用者外ノ資格ニ於テ爲シタルモノトシ船主ニ責ナシトシテ可ナラン法ニハ廣ク船主ハ使用者ノ惡意ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償スル責ヲ免ルヲ得ストスルモ解釋ニテ其適用ヲ限定セサルヘカラス

此規定ニハ反對者アリテ論シテ「此規定ハ不可ナリ故ニ改メテ船主ハ使用者ノ過失ニ關シテハ特約ヲ以テモ責ヲ免ルルヲ得ストシ惡意ノ場合ニハ責ヲ免ルルヲ得トスヘシ過失ニハ免責セス惡意ニハ免責スルハ事ノ輕重ヲ顧倒スル如ク見ユルモ然ラス船主自身ノ惡意又ハ過失ナルトキハ惡意ヲ重クシ

過失ヲ輕クスヘキモ使用人ノ場合ハ之ト異ナレリ使用人カ惡意ニテ損害ヲ加フルハ最早職務執行ニ非サルヲ以テ本人ニ責ヲ生セストセサルヘカラス少クトモ特約ニテ其責ヲ免ルルコトヲ許ササルヘカラス英國ニテハ船主ハ一般ニ船員ノ行爲ニ責ヲ負フモ船員カ故意ニ荷物ヲ毀損シ又ハ盜取スル等ノ場合ハ責ナシトセリト云ヘリ

**三 船舶ノ不堪航** 船主ハ傭船者ニ對シ船舶ノ堪航擔保ノ義務ヲ負ヒ此義務ハ公益ニ關スルヲ以テ特約ヲ以テモ免ルルヲ得ストシ又之ヨリ生スル損害ノ賠償責任モ特約ヲ以テ免レストス船長ハ發航前船舶ノ航海ニ支障ナキヤ否ヤヲ検査スルコトヲ要シ(五六一)船長ハ何人ト契約スルモ此義務ヲ免レス公義務ニ類スルヲ以テ別ニ法ノ規定ヲ待チテ知ルヘキニ非ス又船主ハ傭船者ニ對シ發航ノ當時船舶カ安全ニ航海ヲ爲スニ堪フルコトヲ擔保スル義務アリ(五九二)此義務モ亦公義務ニ近シ然レトモ此義務ニ對當スル權利ノ直接ノ當事者ハ傭船者ナルヲ以テ或ハ船主カ傭船者ト特約スルトキハ此義務ヲ免ルルカ又此義務ヨリ生スル損害賠償ノ責任ヲ免ルルカノ疑ヲ生シ實際往

々特約ヲ爲シテ此責任ヲ免レタルコトアルヲ以テ茲ニ明文ヲ設ケ其特約ノ無效ナルコトヲ示スナリ

此ノ免責特約ヲ認メサル範圍ハ堪航擔保ノ義務ノ範圍ト等シ堪航擔保ノ義務ハ船舶カ發航ノ當時安全ニ航海ヲ爲スニ堪フルコトヲ擔保スルニ過キサルヲ以テ初メハ堅牢ニシテ若シ非常ノ事ナクシハ無事ニ到達シ得タランモ途中ニテ衝突坐礁シ修繕ヲ爲シタルカ爲メニ纖弱ト爲リシトキハ已ムヲ得サルコトトシ此ノ如キ場合ニ損害賠償ノ責任ヲ負ハストスル特約ハ有效ナリ

我商法ハ干涉主義ヲ採リ以上ノ三事ニ關シテハ免責特約ヲ無効トスルモ此規定ニ疑ヲ懷ク者アリ曰ク「法ニハ船主ハ自己ノ過失ノ責ヲ特約ニテ免レストスルモ過失者カ過失ノ責ヲ免レサルハ公益上ノ事ニシテ法ノ明文ヲ要セス又堪航擔保ノ義務及ヒ之ニ伴フ責任ノ公益ニ關シ特約ニテ免レ得サルコトハ當然ニシテ明文ヲ要セス然ラハ殘ル所ハ船主ハ使用人ノ惡意又ハ大過失ニ因リテ生スル損害ヲ賠償スル責ヲ免ルルコトヲ得ストスル點ナルモ此中ノ惡意ノ場

合ニ關シテハ法規ノ實質ニ非ナル所アリトシ殘ル所ハ僅ニ損害力使用人ノ大過失ヨリ生スル場合ナリ然ラハ夫レ丈ヲ規定スルニ止ムルカ或ハ全部削除シテ解釋ニ委スヘシト

米國モ干涉主義

米國モ干涉主義ナリブラツセル決議ノ一部ヲ採用シタリ米國ニテモ船主ハ稍暴横ノ嫌アルヲ以テ代議士ハーダー氏物品運送ニ關スル法案ヲ提出シ一八九三年法律ト爲リ法名長キモ世之ヲ「ハーダークト」ト略稱ス同法ハ物品運送ノミニ關シ又專ラ船荷證券ヲ發行スルモノニ關スルヲ以テ我國ノ如ク適用廣カラス又船主ノ責任ヲ重クゼントシ免責特約ノ場合ヲ制限シタルモ同時ニ船主カ船舶ノ艤装ニ十分注意シテ堪航ナラシムルトキハ船員ノ過失ニ因リテ損害ヲ生スルモ責ヲ免ルトシタルヲ以テ船主ノ責任ハ夫レ程ニ重カラス

同法ノ重ナル點ヲ意譯ス

ハーダー、  
アクト

第一條 米國港間又ハ米國港外國港間ニ物品運送ヲ爲ス船主カ船荷證券中ニ物品ノ船積、保管、引渡等ニ關スル過失等ニ因リテ生スル損害ノ責ヲ免レントスル特約ヲ入ルルハ不法ニシテ之ヲ入ルルモ無效トス

第二條 米國港間又ハ米國港外國港間ニ物品運送ヲ爲ス船主カ船荷證券等中ニ自己ノ負ヘル堪航擔保ノ義務ヲ減免シ又ハ船員等ノ負ヘル注意ノ義務ヲ減免スル特約ヲ入ルルハ不法ナリ

第三條 米國港ニ物品運送ヲ爲ス船主ハ其船舶ノ艤装航海準備ニ付キ相當ノ注意ヲ爲シタルトキハ其船舶ノ航海ニ關スル失策ニ因リ生スル損害ニ責ヲ負ハス又天災運送品ノ瑕疵、運送人ノ行爲、差押、救助ノ爲メニスル離路等ニ因リ生スル損害ニ責ヲ負ハス

初メノ二箇條ニテ船主ハ特約ヲ以テモ自己ノ過失、船員ノ過失、船舶ノ不堪航ヨリ生スル責任ヲ免ルルヲ得ストシ之ニ違反スル者ニ二千弗以下ノ罰金ヲ科スルモ第三條ニテ船主カ船舶ノ航海準備ニ付キ注意ヲ爲ストキハ其船舶ノ航海ニ關スル失策ニ因リ生スル損害ニ責ヲ負ハストスルヲ以テ注意スレハ船舶カ沈没スルモ責ナキナリ而シテ同規定ハ船主カ注意スレハ船員ノ過失ニ付テモ責ヲ負ハスト解シ得ヘシ現ニ米國裁判所ハ船長カ不適當ナル鋪地ヲ選擇シテ衝突ヲ生シタル場合ニモ船主ハ豫メ注意シタリシヲ以テ責ヲ負ハスト判決シタリ我國法ノ解釋トシテハ船主ハ如何ニ注意スルモ船員ノ行爲ニ付キテハ責ヲ負ヒ而テ船員ノ普通過失ヨリ生スル損害ノ責ハ特約ニテ免レ得ルモ大過失ヨリ生スル損害ノ責ハ特約ニテ免レサルヲ以テ米國船主ノ責任ハ我國ニ於ケルヨリモ輕シ言ハハ英佛獨等ノ船主ト我船主トノ中間ニ位ス

濠洲ハ一九〇四年物品運送ニ關スル法(八ヶ條)ヲ出シ其實質殆ト米國法ニ等シ船主ハ特約ヲ以テモ自己ノ過失又ハ船員ノ過失ヨリ生スル責任及ヒ船舶ノ不堪航ヨリ生スル責任ヲ免ルルヲ得ス然レトモ豫メ能ク船舶ノ艤装準備等ニ注意シ且此注意ヲ持續スルトキハ何等ノ責ヲモ負ハストシタリ注意ヲ持続スヘシト云ヘル點ニ於テ米國法

ヨリ密ナリ又米國ハ違法者ニ科スル罰金ヲ二千弗以下トシタルヲ濠洲ニテハ百磅以下トシタリ

我國ハ船舶主ノ免責特約ニ關シテ干渉主義ヲ採リ船主ハ特約ヲ爲スモ自己ノ過失、使用人ノ惡意大過失又ハ船舶ノ不堪航ニ因ル損害賠償ノ責ヲ免ルルヲ得ストシタリ是レ直接ニハ荷主ヲ保護シ又一般商業ヲ保護スル公益上ノ理由ヨリ出テタルモノトシ公安規定ナリ故ニ日本ノ船主カ此特約ヲ爲スモ無效ナルコト明白トシ外國船カ此特約ヲ爲シ而シテ傭船契約中ニ此契約ニハ旗國法ヲ適用ストノ「モンタナ」文句ヲ入ルルモ我國ニ於テハ此特約ヲ無效トス運送契約中私益ノミニ關スルモノニハ「モンタナ」文句ニ從ヒ旗國法ノ適用ヲ許スモ公益ニ關スルモノハ然ラス(法例三〇條)公安ノ中ニハ國內公安ニ止マルモノト國內公安兼國際公安ナルモノアリトシ特約ニテ自己ノ過失、船員ノ大過失ノ責ヲ免ルトスルハ後者ニ屬スルヲ以テ假ヒ放任主義ノ國ニテハ此ノ如キ特約ヲ爲スモ其國ノ公安ニ害ナシトシテ許ストスルモ其船舶カ我領海ニ來ルカ或ハ其事カ我國ニテ問題ト爲ルトキハ我裁判所ハ其特約ヲ認メサルナリ又若シ放任主義

ノ國ノ船舶カ此特約ヲ爲シ我國ニテモ之ヲ認ムトスルトキハ其國ノ船主ハ常ニ其特約ヲ挿入シテ責任ヲ免ルルニ我船主ハ之ヲ挿入シ得スシテ當ニ責任ヲ負ヒ其責任ニ備フル爲メニ運賃ヲ高クシ顧客ヲ失フニ至ル虞アリ若シ傭船者ハ常ニ深ク考ヘ放任主義ノ國ノ船舶ハ危險ナリ干渉主義ノ國ノ船舶ハ安全ナリ故ニ運賃ハ高クトモ之ニ積込ムコトトナレハ或ハ可ナランモ大多數ノ荷主ハ深ク之ヲ考慮セス成ヘク運賃ノ高キモノヲ避クルヲ以テ我船主ニ不利益ナリ此點ヨリシテモ我國ニテハ外國船ノ爲ス此ノ如キ免責特約ヲ無效トセサルヘカラス米國ノ裁判所モ吾人ト同一ノ解釋ヲ採リ自己過失免責特約ノ如キモノヲ禁止スル規定ハ國內公安及ヒ國際公安ニ關ストシ「ハーダー」法ヲ外國船ニモ適用シ米國ニ來ル船舶カ「ハーダー」法ニ反スル特約ヲ挿入スルモ無效トスル判決ヲ下シタリ(ボタニ)事件ニ於テ英國船主カ亞爾然丁荷主ト運送契約ヲ取結ヒテ發行シタル船荷證券中ニ「ハーダー」法ニ反スル特約ヲ挿入シタルヲ無效トシタリ濠洲法モ亦此規定ヲ國際公安ニ關ストシ外國人カ之ニ反スル特約ヲ爲スモ無效トスル主意ヲ明カニセリ佛國ニテハ說ハ分レリオンカンハ佛國法

免責特約ノ  
明示

ニテ船主ハ自己ノ過失ニ付キテモ責ヲ免ルトノ特約ヲ許ササルハ國內公安ノ  
 ミトスル如キモ佛人中ニハ之ニ反対シ吾人ト說ヲ同フシ此ハ國內公安タルト  
 同時ニ國際公安ニシテ外國船ニモ此特約ヲ認メストスル者アリ但佛國ニテハ  
 船主ハ自己ノ過失ニ付テモ特約ニテ責ヲ免ルトスル說アリテ此說ヲ採ル者ニ  
 ハ本問ヲ決スル要ナシ

船主ハ免責特約ニ基キテ損害賠償ノ責ヲ免レントスルニハ其特約ハ成ヘク明  
 白ニ示スヲ得策トス疑ハシキトキハ責任ヲ免レサルヘシ此事英法ニ於テ極メ  
 テ嚴格トシ我國モ同主意ナリ例ハ船主カ荷造ノ惡キ爲メニ生シタル損害ニ付  
 テハ責ニ任セストスルトキハ荷造ノ不完全ナル爲メニ物ヲ毀損シタル場合ニ  
 船主ハ責ヲ負ハサルモ荷物カ全然紛失スルトキハ責ヲ負フ如シ又特約ハ相手  
 方ト之ヲ爲スヘク新聞ニ廣告シタルコトヲ以テ相手方ヲ拘束スルヲ得ス